No.484

2025.9

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561 兵庫県揖保郡太子町鵤 1310 番地 7

> Tel (079)277-1580 Fax(079)277-5684

> > 誰

Shoso

頭上で、

の静寂の中で、馬は地面をおおっているシダを噛んでいた。

かいますか?」 月に照らされた戸を叩きながら、

旅人は言った。

塔から小鳥が飛び立った。

旅人は再び戸を打った。

旅人の声に応えて戸口へ降りてくるものはなく、 「誰かいますか?」 蔦の からんだ窓からのぞく目もなく、

うちすてられた家の中にあるのは、 旅人の灰色の目は困惑にくもり、なすすべもなく立ちつくした。

幻の聴き入る人々のみ、

月に照らされた静けさの中で、 人の世からの声に耳かたむけて

た。

さびしげな旅人の声が空気をゆり動かし、 かすかな月の光が暗い階段にさしこみ、 階下の廊下を照らす中、 月の光をふるわせる中で、

肩をよせあいたたずんでいた。

旅人は感じた。不思議な存在を、

おのが声にこたえる静けさを。

星がまたたき、木の葉でおおわれた空の下で、

突然、 馬は足を踏みかえ、黒い芝土を噛み続けた。 旅人は頭をあげ、 前より激しく戸を打って、

叫んだ。

「わたしが来たと伝えてください。

しかし答えるものはいなかったと。

わたしは約束を守りました、と」

静かな家の中の影の中にこだました。

聴き入る人々は身じろぎもせず、ただひとり目覚めている旅

人の

叫 び は

そう、 幻の人々は聴いていた。

あぶみが鳴り、 ひづめが敷石に響くのを、

ひづめの音が遠ざかり、 かなたに消えるにしたがって、

あたりをおおうのを。

ウォルター デーラーメア (1873-1956) 間崎 ルリ子 訳



< 特別整理期間(曝書)のお知らせ >

下記の期間、特別館内整理期間等のため休館します。

9月29日(月)~10月7日(火)

(9/30(火)、10/7(火)は定例休館日)

※休館中は、返却ポストをご利用ください。

■曝書前の本の貸出について■

下記の期間、貸出日数と冊数を変更します。

- ·変更期間: 9/15(月)~9/28(日)
- ·貸出日数: 3週間
- ·貸出冊数: ·町内在住·在勤·在学の方→ 20 冊
 - ・広域利用の方→10冊

9月の開館日									
日	月	火	水	木	金	±			
	1	,	3		5	6			
7	8		10						
	15								
21	22	X	X	25	26	27			
28	×	X							

➤ X印は休館日

- ・祝日の振替休館 9/17、9/24、10/15
- ・特別館内整理日 9/29~10/6
- ※閉館時は返却ポストを ご利用ください。
- ▶ 開館時間: 10:00~18:00 ※全曜日のみ
 - ※金曜日のみ 10:00~20:00

9 月	10 月	9・10月の移動図書館(いずれも木曜日です)							
11 日	9日			福地(三反長) 地域内 14:30~ 14:50	米田 公会堂 15:00~ 15:20	竹広南 公民館 15:30~ 15:50			
18日	16日			原池団地 公民館 15:00~ 15:20	山田 掲示板前 15:30~ 15:50	原 太田東地区 農村交流 センター 16:00~16:20			
25 日	23 日	広坂 公民館 10:30~ 10:50	上太田 公民館 11:00~ 11:20	塚森 地域内 15:00~ 15:20	太子 ニュータウン 公民館 15:30~ 15:50	吉福 公民館 16:00~ 16:20			

に行く勇気はな

< お知らせ >

<u>青空リサイクル~ひと箱市~</u> 本の提供者募集

ダンボール箱ひと箱分の本を古本市 に出しませんか?

-開催日: 10月12日(日)

(雨天の場合、19日(日)に延期)

●時間: 10:00~14:00■場所: 図書館南側テラス●申込: 太子町立図書館

※無料での提供をお願いします。

※ | 人 | 箱まで。

※詳しくは、太子町立図書館まで。

れる爬 も苦手な私には、 ・モリくらいがちょうどい とは言 蝉は大合唱…。 館外では カデなどが るなとつくづく思う。 虫類や虫 っていら 蜂が巣を作 類。 お墓の蛙とガ 侵入 れ 図書館には な 作り、蛇が壁を這毎度捕獲に奮闘 \mathcal{O} が 虫 ヤモリ、 パラス越 生き物 义 類 書館 も爬 (池之上) トン 虫 が 現

ヤモリが姿を現す。 しでなければどうだろうかと思ったが、 る日もあれば、 この時期、 毎日見ていれば愛着も湧く。 目の前の窓に姿を探す。 、台所の 変な動きをして すり 毎 晚 ガ \blacksquare ラス窓に じ 洗 っとして 1 いる日も ガラス をし 1 なが 越

とほっとする。

今年も無事に祖父母が帰ってきたのだな

墓の2匹は居ないと不安になり、 が笑顔になる。 えて真剣に探してしまう。 てい 近の られ 毎年お いるものだから、蛙が祖 た。 蛙がいる。 た文字の 盆に 「おったおった!」 お墓参り 爬虫類は苦手だけ 中と台座 必ずと言 に 0 Iって 父母 の上にじっと座今年も、お墓に Ę, のように思 れど、 居ると、 ほど お

地 下 水